

令和9年度入学 児 童 募 集 要 項

福井大学教育学部附属義務教育学校

令和9年度本校第1学年に入学する児童を下記により募集します。本校は義務教育としての普通教育を行うほか、教育理論の実証的研究並びに福井大学教育学部学生の実習を行う特殊な使命と性格をもっています。

現在本校では、よりよい未来社会の能動的な創り手となる子どもたちの力を高めるために、「探究」と「コミュニケーション」をもとにした協働探究学習を充実させています。この学習では、様々な個性をもった子どもたちが、同じ教室で互いの意見を認め合い学び合うことで、集団の学びを高めることを目指しています。そこで、子どもの力を引き出す仕組みとして「親子支援枠(ギフテッド型)」を設けます(別紙参照)。得意分野をもちながらも、その力を活かしきれない子どもが、協働探究学習の中で力を発揮し、相互理解と質の高い学びを実現できると考えるからです。

これらのことを十分ご理解いただいた上で出願してください。なお、本校は、小中一貫の義務教育学校です。

記

1 募 集 人 員 第1学年70名程度

※福井大学教育学部附属幼稚園の受検希望者を含む

※「親子支援枠(ギフテッド型)」希望者を含む

2 応 募 資 格

(1) 令和2年4月2日から令和3年4月1日までに出生の学齢児

(2) 本校の教育方針に賛同し、義務教育学校9年間の教育を希望する者

※住居転出等の特別な理由を除き、9カ年の在籍を原則とする

(3) 保護者と同居し、通学が可能と認められる者

※通学可能と認める範囲は、入学時から付き添いがなくても自宅から通学できるとともに、小学生として身体的・精神的に無理がないと教育的に認められる範囲です(書類審査を行います)。

3 願書受付期間

令和8年10月6日(火)～10月9日(金) 10月9日(金)消印有効

4 出 願 書 類

①入学願書・志願者票 1通(必要事項記入・検定料振込受付証明書貼付)

※「親子支援枠(ギフテッド型)」希望の場合は、「親子支援枠希望」に○をつけてください(別紙参照)。病院の診断書、各種検査結果等のコピーを同封してください。現在、病院の診断書、各種検査結果等のコピーがない場合は、入学後でもご提出ください。

なお、出願時の診断書等の有無は合否に関係しません。

②住民票 1通(本人分のみで、本籍記載は不要)

③志願者票返信用封筒 1通

(市販の長3封筒に郵送先を記入し460円分の切手を貼付)

※入学願書の用紙は、附属学園事務室でお受け取りください。

※入学願書に検定料の「検定料振込受付証明書」を貼付してください。

・検定料3,300円は本校所定の振込依頼書により銀行等(郵便局を除く)の窓口で納入してください。振込時の振込手数料は、振込人負担となります。

5 出 願 手 続

(1) 上記出願書類への記入等を済ませた後、①～③の書類を市販の角形2号(240mm×332mm)の封筒に入れ、募集要項と一緒に配付している宛名ラベルを貼り、令和8年10月6日(火)～10月9日(金)までに到着するよう郵送(簡易書留)してください。

※出願期間内に必着とします。ただし、期限後に到着した出願書類のうち10月9日(金)までの消印のある簡易書留に限り受理します。

(2) 郵送以外の出願は一切受け付けません。

(3) 出願後、令和8年10月16日(金)までに志願者票が届かない場合は17:00までに附属学園事務室(0776-22-7171)へお問い合わせください。

(4) 上記期間以外は、受け付けません。

(5) 出願書類を受理した後は、既納の検定料は、返還できません。

6 入 学 選 考

選考は、知的能力及び運動能力、集団活動等に関する検査・観察を行い、総合的に判断します。

(1) 日時 令和8年11月7日(土) 9:20～12:00

受付時間 8:45～9:10

※当日病気等で別室での受検を希望する者は、受付の際に申し出てください。

(2) 場所 福井大学教育学部附属義務教育学校 前期課程

福井市二の宮4丁目45-1 TEL 0776-22-6891

(3) 持参するもの、服装、注意事項

・志願者票 ・上履き(運動靴) ・ハンカチ

・活動しやすい服装(スカートやフードがある服不可)

- ・筆記用具は必要ありません。
- ・保護者（ご家庭で1名）とともに来校してください。
- (4) 合格発表 令和8年11月19日（木）12:00～14:30
 - ・本校ホームページに受付番号のみを公開
 - ※受付番号は、志願者票でお確かめください。
 - ※電話による照会には応じられません。
- (5) 第二次選考
 - ・第一次合格者が多数の場合、一次合格者の中から抽選を行い合格者を決定します。第一次合格者1名につき保護者または代理人1名のみ入場してください（園児を同伴しない）。ただし、福井大学教育学部附属幼稚園からの受検者は、第二次選考（抽選）を免除します。
 - ・日時 令和8年11月19日（木）14:30～
 - ・第二次選考の有無は合格発表時にお知らせします。

- 7 合格手続**
- (1) 日時 令和8年11月19日（木）14:00～14:30
 - (2) 場所 福井大学教育学部附属義務教育学校 前期課程
 - (3) 内容
 - ①志願者の保護者または代理人が、志願者票を持って来校してください。
 - ②合格手続終了後、入学手続説明会（14:40～16:00）を行います。
- ※二次選考（抽選）を行う場合は時間が遅れます。
16:30までに合格手続きを完了しない者は、入学意志のないものとみなします。

- 8 入学手続** 合格手続でお渡しする区域外学校就学届を地区の市町教育委員会へ提出した後、誓約書を令和8年12月7日（月）の採寸時にご提出ください。
入学手続を完了した者に、入学許可証を発行します。

- 9 追加合格** 令和9年1月8日（金）までに欠員が生じた場合は、追加合格者を決定し令和9年1月13日（水）までに本人と市町教育委員会に通知します。
 ※入学手続は、追加合格の通知後指定された期間内に行ってください。
その際、必ず志願者票が必要です。

- 10 注意事項**
- (1) 選考中は保護者の方は控え室で待機していただきます。外出は原則として認めません。
 - (2) 学校保健法に基づく就学前の健康診断は、合格決定者でも必ず地区の学校において受けてください。
 - (3) 11月7日（土）の入学選考日当日は本校敷地内に駐車できません。公共交通機関等をご利用の上、来校してください。
 ※本校周辺道路及び施設等への不法駐車は、付近住民の方等の迷惑となりますので、絶対に行わないでください。
 - (4) 11月7日（土）の入学選考日当日は、8:45まで玄関の解錠は行いません。
 - (5) 非常災害を除き、交通機関等のストライキの場合も予定通り選考を行います。
 - (6) 募集要項について不明な点がございましたら、お問い合わせください。
 - ・募集内容について 附属義務教育学校前期課程 (0776-22-6891)
 - ・出願手続について 附属学園事務室 (0776-22-7171)

- 11 個人情報の利用** 出願書類等に記載された個人情報（家族・調査書に関する情報を含む）は①入学選考の実施、②入学手続、③入学者の受入準備に使用する目的をもって福井大学が管理します。このため、この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人（保護者）の同意を得た場合の他は、原則として他の目的で利用したり、福井大学の教職員以外に提供したりすることはありません。

学校へのアクセス

- ・本校の位置は、福井市二の宮4丁目45の1で、芦原街道を福井大学前から北に約2km、史蹟「新田塚」の東側です。
- ・通学の便としては、①京福バス幾久新田塚線の「新田塚」または「新田塚町」停留所で下車、徒歩5分、②京福バス運転者教育センター線・エンゼルランド線の「新田塚町」停留所で下車、徒歩5分、③えちぜん鉄道新田塚またはハツ島駅で下車、徒歩10分などがあります。
- ・バスの運行については、路線変更となる場合があります。関係機関にお問い合わせください。

【別紙】

令和9年度入学 児童募集 親子支援枠（ギフテッド型）について

現代社会は、グローバル化やデジタル技術の進展により、産業や社会の在り方が大きく変化する Society 5.0 の時代を迎えています。このような社会では、一人一人がもつ個性や多様な価値観を認め合いながら、自ら考え、他者と協働してよりよい社会を創っていく力が求められています。

本校では、「探究」と「コミュニケーション」を大切にした協働探究学習やプロジェクト学習を通して、一人一人の可能性を伸ばし、多様な子どもたちが互いのよさを生かし合いながら学ぶ教育を進めています。

子どもたちはそれぞれに得意なことや興味・関心、学び方の特徴があり、その育ちの姿も一人一人異なります。そのため、お子様のもつよさや特性を学校と保護者が丁寧に共有し、ともに成長を支えていくことが何より大切であると考えています。

そこで本校では、令和4年度より「親子支援枠（ギフテッド型）」を設けています。

一般に「ギフテッド」とは、高い能力や創造性などの特性をもつ子どもを指す言葉として用いられています。しかし、本校の「親子支援枠（ギフテッド型）」は、そのような特定の子どものみを対象とした入試枠ではありません。お子様の特性や発達の姿について、入学時から学校と保護者が理解を深め、必要に応じて相談しながら、一人一人の可能性をより豊かに伸ばしていくことを目的としています。

この入試枠で入学したお子様だけを対象に、特別な教育課程や取り出しによる授業を行うものではありません。通常の教育活動の中で、一人一人の特性や発達の状況に応じた適切な配慮や支援を行いながら、子どもたちが互いの違いやよさを認め合い、それぞれの力を発揮できる学びを大切にしていきます。そして、多様な人々と協働しながら、自分らしく社会に貢献できる資質・能力を育てていきたいと考えています。

入学後は、学校生活の様子を保護者の皆様と継続的に共有し、定期的な面談等を通して、お子様の成長や学校での様子について一緒に考えていきます。学校と家庭が信頼関係を築きながら、お子様のよりよい成長を支えていくことが、「親子支援枠（ギフテッド型）」の大きな目的です。

制度の趣旨をご理解いただき、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

【入学後の相談について】

- ※ 入学後、学校生活を送る中で、お子様の育ちを支えるために学校と保護者が継続して相談しながら支援を進めることが望ましいと判断した場合には、ご相談の上、「親子支援枠（ギフテッド型）」による支援に移行することがあります。
- ※ 「親子支援枠（ギフテッド型）」で入学されたお子様については、学校生活の様子や成長の姿を保護者の皆様と定期的に共有しながら、一人一人に応じた支援や関わりについてご相談させていただきます。
- ※ 附属学園では、福井大学教育学部、福井大学連合教職大学院、福井大学子どものこころの発達研究センターと連携し、専門的な視点も生かしながら相談活動を行っています。